

JICDAQ 認証制度における検証・確認方法「自己宣言」の廃止について

一般社団法人 デジタル広告品質認証機構（所在地：東京都中央区、代表理事：中島聡、以下「JICDAQ」）は、JICDAQ 認証制度における検証・確認方法「自己宣言」について、段階的に廃止することを決定しました。

本制度変更は、「自己宣言」における認証事業者自らの検証の内容と JICDAQ の求める認証水準との間に一部乖離が生じている状況を改善するとともに、第三者機関が担保する検証方法に統一化することで、検証・確認および認証の透明性の確保を目的としています。

JICDAQ は 2021 年 3 月の設立以来、デジタル広告の掲載品質確保に関する業務プロセスの認証基準に沿って、認証制度を推進してきました。2024 年 11 月 1 日時点での品質認証事業者は 172 社（認証取得の申請者 189 社）となります。

今後も本制度の枠組みを通じて、デジタル広告業界全体の発展と市場の健全化に向け、デジタル広告市場を取り巻く諸課題に取り組んでいきます。

1. 今回の変更点

各事業領域における品質認証（無効トラフィック対策、ブランドセーフティ）の検証・確認方法「自己宣言」を以下の予定で廃止するもの。

2. 廃止までのスケジュール

・ 2025 年 1 月から新規受付を停止

注 1) 既存の「自己宣言」認証事業者は、経過措置により 2025 年中のみ「自己宣言」での更新可

・ 2026 年 1 月から更新受付を停止

注 2) 既存の「自己宣言」認証事業者は、更新時に「第三者検証」または「海外認証」へ移行

注 3) 上記記載の新たな認証区分へ移行をする場合、更新時の検証確認料金を適用

・ 2026 年 12 月末をもって検証・確認方法「自己宣言」を廃止

【本リリースに関するお問い合わせ先】

一般社団法人 デジタル広告品質認証機構（JICDAQ）事務局

E-mail info@jicdaq.or.jp TEL 03-6264-2065